





# エコ学区におじゃましました!



エコ学区宣言をされると、宣言年度から3年間、地域のエコ活動に活用いただける「支援物品」を支給します。ご希望に合わせて物品を提供することも可能です。地域ぐるみのエコ活動を広げるため、ぜひご活用ください!

## 桃山南学区 (伏見区)

### 「うちエコ診断 × 節電モニター」 ～ 我が家に合った省エネ生活を目指して～

自治会の一つである「桃南会」がモデルとなり、エコ活動を広めています。家庭に合わせた省エネのアドバイスが受けられる「うちエコ診断」を自治会館で開催し、16名が参加しました。電気炊飯器やポットの保温など、普段の生活で消費している無駄なエネルギーに気付く機会となりました。また、支援物品「節電モニター」を活用することで、家庭の電気使用量を「見える化」し、家庭に合った省エネ生活を実践しています。



「節電モニター」では、1時間当たりの電気使用量と電気料金がリアルタイムで表示されます。リビング等で電気使用量を確認することができます。



(体験者の声)

実際に節電モニターを取り付けてみると、どれくらい電気を使っているのを見ることができるので、何気なく使っている電気を意識するようになりました。今後、学区の方々に順番に使ってもらい、省エネを意識した生活を実感していただけたらと思います。

## 西院第一学区 (右京区)

### 「小学校の土曜学習 × 学習会」 ～ みんなで楽しく、エコについての体験学習～

小学校の土曜学習の時間を使って、子ども向けのエコ学習会を開催しました。前半は「フードマイレージ」(食物の重量 × 移動した距離)について、地球儀を使って距離を測ったり、クイズをしたりして学習しました。後半は「ごみの分別ゲーム」で、実際に体を動かしながら楽しく学習しました。今後は親子で一緒に取り組むことも検討しています。



ごみについてのクイズを、全員で考えています。



家庭での分別を思い出しながら、実際に実物を使って、ごみを分けています。



(参加者のアンケートより)

- ・エコバックを持って日本でもれた物をできるだけ選んで買い物したいです。
- ・一人ひとりが身近なことに気遣うだけで環境が良くなるのがわかりました。
- ・実際にごみを分別してみると、何がリサイクルできるのかがよくなりました。

## 醍醐学区 (伏見区)

### 「環境紙芝居 × 児童館」 ～ 読んで、魅せて、聴かせて、伝える～

支援物品の「環境紙芝居セット(舞台付き)」を醍醐児童館で活用し、幼児クラブに参加する親子などに読み聞かせを行っています。

また、学童対象のイベント「おもいパーティー」では、小学3年生の児童たちが読み聞かせを実演しました。子どもも大人も、紙芝居を通じて、環境問題を身近に感じる良い機会となりました。



環境がテーマのわかりやすい紙芝居と読み聞かせがしやすい舞台をセットでお渡します。



児童たちが、登場人物の気持ちになりきって、紙芝居を読み上げています。



<支援物品「環境紙芝居」>

「優しいエコ紙芝居シリーズ(全6巻)」と舞台がセットになります。子どもが環境の大切さについて楽しく学べる内容になっていますので、次世代を担う子どもたちと一緒に環境について考えてみてはいかがでしょうか?

## 上鳥羽学区 (南区)

### 「エコ石けん作り × 学習会」 ～ 地域で取り組むエコ活動～

女性会の皆さんが地域の活動として回収している使用済みてんぷら油を再利用したエコ石けん作りを行いました。

その後、省エネをテーマにした学習会を開催し、最近のニュースで取り上げられている身近な環境問題や、家庭でできる省エネのポイントについて学びました。



エコ学区支援物品の「みなみ力・上鳥羽」と書かれたジャンパーを着て活動しています。



使用済みてんぷら油等を交代でかき混ぜながら石けんを作ります。



(参加者の声)

これまで、ごみ減量には精力的に取り組んできましたが、今回は新たに省エネをテーマにしました。電気や水を使う際も、多くのエネルギーを消費していることを知り、節約を心がけていきたいと皆で話しました。